GX・カーボンニュートラル対応セミナ

般制団法人省エネルギーセンター

200名 (先着順)

本セミナーは Zoomによる 配信です。 zoom

♪ギーの「見える化」は「もう古

o<**E**

14:00~16:20 0

エネルギーの「**見える化**」は、もはや省エネの出発点として**当然のステップ**となりつつあります。

今回のセミナーでは、EMS(エネルギーマネジメントシステム)の導入によって得られるエネルギーデータを、いかに「行動」や「成果」 に結びつけていくかに焦点を当てます。拡張性に優れたEMS機器を活用し、予算や運用フェーズに応じて柔軟に対応できる仕組 みや、GXや脱炭素の文脈に即したEMSの実践的活用法について紹介します。主催者による省エネ動向の紹介に加え、協賛企業に よる具体的な事例や活用手法もご覧いただけます。

これからEMSの導入や活用を検討している方はもちろん、すでに導入済の企業にもヒントをお届けします。

主催:(一財)省エネルギーセンター ■ 協賛:オムロン ソーシアルソリューションズ株式会社

カリキュラム

※本セミナーは、Web 会議・セミナーツール「Zoom」による Live 配信のセミナーです。

接続の開始は13時50分頃からを予定しています。(内容やタイトルが変更になる場合があります)

講演1

【省エネ動向とカーボンニュートラル】

- GX推進における省エネ動向
- GXと省エネの交差点にある EMS活用省エネのこれから

般財団法人 省エネルギーセンター



60分

GXの実現には「再エネ導入」だけでなく「省エネ の徹底」が不可欠です。本講演では、最近の省エネ 政策動向と、EMSを通じて"見える化"の先にあ るGXとのつながり、そして企業の実行フェーズを 後押しするEMSの可能性をわかりやすく解説しま す。さらに、工場やビル建物での活用が進むEMS の現状と、カーボンニュートラル達成に向けた企 業の取り組みのヒントもご紹介します。

講演2

【EMS活用技術と省エネルギー】 見える化から行動へ!!

ムロンが提案する

オムロン ソーシアルソリューションズ 株式会社

予算や規模に応じて柔軟に拡張できるEMS機 器を活用し、段階的にGXを推進する方法をご紹 介。単なる見える化にとどまらず、設備の最適運 用・行動変容につなげるデータ活用のヒントと、具 体的な導入事例を交えてお届けします。拡張性の 高いEMS機器だからこそ可能となる柔軟な導入 と運用、その後の効果検証までを含めた、現場に 根ざした"実践的"活用手法をお伝えします。

> 申し込み しめきり日

8/22

講演の合間に、休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:00ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の 招待メール を送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 顧客支援部 ◆メール seminarjyukousya@eccj.or.jp ※本セミナーに関する電話でのお問い合わせについてはご対応しておりません。

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください。



テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。 申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに メールにてお申込みください。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。